

原 著

豊栄病院での介助が必要な入院患者の口腔ケアの現状 ～看護師へのアンケート調査結果から～

豊栄病院、歯科；歯科衛生士¹⁾、歯科医師²⁾

高橋美砂子¹⁾、今村麻枝男²⁾、山崎 恵美¹⁾

目的：豊栄病院での介助が必要な入院患者の口腔ケアの現状を調査し、今後について検討を行う。

方法：豊栄病院の病棟で勤務する看護師82名（平均年齢37歳、平均経験年数12年）に介助が必要な入院患者の口腔ケアの現状について無記名による選択式及び記述式アンケート調査を行った。

成績：口腔ケアの必要性は全ての看護師が認識しているが、実施回数や時間の理想とは一致せず、95%の看護師は日々の口腔ケアは十分に出来ていないと感じていた。口腔ケア用具については、有菌の患者には82%の看護師が歯ブラシを使用しており、無菌の患者には94%の看護師がガーゼやスポンジブラシを使用、粘膜用ブラシの使用はわずか6%であった。また口腔ケアで困っていることがあるという看護師が69%、歯科への協力をもとめている看護師が59%と半数を上回った。

結論：今回のアンケート調査により、病棟で介助が必要な患者に口腔ケアを行っている看護師の口腔ケアに対する内容、意識、現状での問題点を把握することができた。病棟看護師は口腔ケアに対する意識は高く、その必要性を感じている一方で、口腔ケアの実施回数や時間が限られているため、効率的な口腔ケアが求められていることがわかった。今後、病棟と歯科が連携して、口腔ケアが困難な患者や全身状態が悪い患者のより有効な口腔ケア方法の提案、情報を発信していく必要がある。

キーワード：看護師へのアンケート調査、介助が必要な入院患者の口腔ケア、口腔ケアの現状把握

緒 言

超高齢化社会となり、口腔ケアの介助が必要な入院患者も増加してきた。口腔ケアは口腔疾患の予防のみではなく、誤嚥性肺炎の予防としても有効であり、糖尿病や心疾患など口腔内細菌により重篤化する疾病がある事も周知されてきた。また、周術期の口腔ケアを行うことで、術後の発熱などの合併症の予防につながることから、口腔ケアは入院患者においても不可欠となっている。現在、豊栄病院では入院患者の口腔ケアを病棟看護師が行っており、歯科外来で歯科治療の一環として口腔ケアを行う以外は、病棟での口腔ケアに

関しては、歯科医師、歯科衛生士はほとんど関与していない。

そこで、当院の病棟看護師を対象に、入院患者に対する口腔ケアの取り組みに関するアンケートを行い、口腔ケアの内容、意識、現状での問題点を調査し、歯科がどのように入院患者の口腔ケアに連携していくべきかを検討した。

アンケート調査の対象と方法

- ・調査期間：平成29年6月1日～6月15日
- ・対 象：病棟看護師82名：介助が必要な入院患者の口腔ケアについて。
- ・調査方法：無記名による選択式及び記述式のアンケート調査。
- ・調査項目：口腔ケアの回数や時間・方法、実際の口腔ケアでの問題点、歯科への要望など12項目とした（表1）。

結 果

アンケート結果に関しては以下のごとくである（図1～11）。

- 質問1 「介助が必要な入院患者への口腔ケアは必要だと思いますか」に対して
（少し必要）0%、（必要）27%、（とても必要）73%
- 質問2 「口腔ケアが必要だと思う理想の回数は、1日何回位だと思いますか」に対して（複数回答あり）
（0回）0名、（1回）6名、（2回）15名、（3回）56名、（4回以上）7名
- 質問3 「実際の1日の口腔ケアの実施状況を教えてください」に対して
（全く行っていない）0%、（時々行っている）29%、（ほぼ行っている）71%
- 質問4 「1日に行う口腔ケアの回数を教えてください」に対して（無記入あり）
（0回）0名、（1回）38名、（2回）16名、（3回）21名、（4回以上）4名
- 質問5 「1回にかかる口腔ケア時間は義歯の洗浄を含めてどの位ですか」に対して
（5分未満）66%、（5～10分）31%、（10分

- 以上) 3%
- 質問6 「口腔ケアが十分にできていると思いますか」に対して
(できている) 5%、(できていない) 95%
- 質問7 「歯がある方の口腔ケアの方法を教えてください」に対して
(主にガーゼで清拭) 6%、(主にスポンジで清拭) 12%、(歯ブラシのみ) 13%、(歯ブラシ+その他) 19%、(歯ブラシ+清拭) 50%
- 質問8 「歯がない方のお口のお手入れ方法を教えてください」に対して
(主にガーゼで清拭) 32%、(主にスポンジで清拭) 62%、(粘膜用ブラシ) 6%、(その他) 0%
- 質問9 「口腔ケアの時に薬液や洗口剤を使用しますか」に対して
(全く使用していない) 28%、(時々使用する) 66%、(ほぼ必ず使用する) 6%
- 質問10 「口腔ケアのどんなことに関心がありますか」に対して
(口腔ケア用具の選び方) 31%、(口腔ケア介助の方法) 65%、(その他) 4% (その他)の内容は、口腔内が出血傾向にある患者や、口腔乾燥のある患者のケアの方法について知りたいという記述であった。
- 質問11 「口腔ケアについて困っていることはありますか」に対して
(ある) 69%、(ない) 31% 内容は、開口困難や拒否が強い、口腔乾燥が強い、誤嚥の可能性や出血傾向が強い、口腔内汚染が深刻などであった。
- 質問12 「歯科に協力を求めたいことがありますか」に対して
(ある) 59%、(ない) 41% 内容は、開口困難な患者や、拒否が強く口腔ケアが困難、又は出血傾向がある患者のケアの方法や介入。口腔内汚染が深刻な患者のケア方法と介入。口腔ケア用具のアドバイス、提供。口腔ケアの研修などであった。

考 察

口腔ケアは口腔内の清掃や口腔疾患の予防のみでなく、口腔機能の改善により誤嚥性肺炎のリスクを減らし、糖尿病や心疾患といった疾病の重篤化を予防するなど、全身的管理の面からも重要とされている。また、周術期の口腔ケアにより術後の発熱などの合併症が予防され、抗がん剤などの化学療法による口内炎の重症化も減少されることが認識されてきた。超高齢化社会により、口腔ケアの介助が必要な入院患者も増加し、口腔ケアの需要はいつそう高まっている。

今回のアンケート調査では、病棟看護師全員が口腔ケアの重要性を示しながらも、一日に行っている口腔ケアの実施回数を不十分と思い、十分な口腔ケアが出来ていないと感じている病棟看護師が多かった。アンケートに書かれたコメントから、食事の有無や全身状態により口腔ケアの回数に影響が見られたり、多忙な日常の業務の中で口腔ケアの時間が限られていることなどが理由として推察できた。伊多波らの調査(1)で

も看護師が口腔ケアにかけられる時間が限られ、十分な口腔ケアができないという結果が報告されている。

口腔ケア用具に関しては、有歯顎の患者には、82%の看護師が歯ブラシを使用しており、無歯顎の患者には、94%の看護師がガーゼやスポンジを使用し、粘膜用ブラシの使用は6%に過ぎないという結果であった。ガーゼやスポンジは無歯顎者には有効な用具であるが、粘膜用歯ブラシの使用は、口腔マッサージ効果や、機能改善を図ることが出来るという利点(2)もあることから、患者に適した口腔ケア用具を選択することが必要である。薬液や洗口剤の使用は、「ほぼ必ず使用」「時々使用」を合わせると72%という結果であった。洗口剤と歯ブラシの併用は口腔内の爽快感のみでなく、プラークの沈着予防や歯肉炎予防にもつながり、口腔内の保湿も期待でき、効果的である。しかしながら、誤嚥のリスクのある患者など、症例に応じて使用方法を考慮する必要がある。

口腔ケアに関しては、69%の病棟看護師が困っていることがあり、歯科に協力を求めたいと思っている病棟看護師も半数以上いることがわかった。その内容は、「開口困難や拒否が強い」、「口腔乾燥が強い」、「誤嚥の可能性がある」、「出血傾向が強い患者などに対する口腔ケア」であった。横塚らの調査(3)においても、看護師が困っている事柄に、「開口困難である」、「口腔乾燥が強い」、「出血しやすい」があげられていた。また、歯科に協力を求めたいことは、上記と同じく、開口困難や拒否が強い患者や出血傾向が強い患者に対する口腔ケアの具体的なアドバイスや介入などであった。当院では、歯科外来で入院患者の歯科治療の一環として口腔ケアを行っているが、病棟での入院患者の口腔ケアは病棟看護師が行っており、歯科はほとんど関与していない。以上から、入院患者に対する口腔ケアの実施にあたり、歯科として積極的に協力していくことが必要であると考えられた。

今後の課題として、口腔ケアに関する情報の提供や、病棟と歯科の連携による口腔ケア研修の実施など、知識の共有を図り、歯科が病棟に連携できる環境やシステムの構築を行っていきたい。

結 語

今回のアンケート調査により、病棟看護師が行っている口腔ケアの内容や実施状況、口腔ケアに関する意識、問題点を把握することができた。拒否や開口障害など口腔ケアが困難な患者、身体的レベルが低下している患者に対する口腔ケアが不十分であり、適切な口腔ケアの実施が入院患者の症状の重篤化の防止や合併症予防につながることから、口腔ケアが専門の歯科と病棟の連携が必須である。具体的な連携方法は今後の課題であるが、有効な方法を提案、情報発信ができる環境の構築が必要である。

文 献

1. 伊多波怜子、他「看護師による入院患者への口腔ケアの取組みの現状」. 歯科学報2006; 106: 267-272.
2. 吉田和希. 口腔ケアQ&A. 東京: 総合医学社

2009, 2-53頁.

3. 横塚あゆ子、隅田好美、日山邦枝、福島正義. 「病棟看護師の口腔ケアに対する認識」. 老年歯学 2012 ; 27 : 87-95.

英 文 抄 録

Original article

Oral conditions of our inpatients required nursing assistance based on the questionnaire survey to our nurses

Toyosaka Hospital, dentistry ; dental hygienist¹⁾, dentist²⁾ Misako Takahashi¹⁾, Makio Imamura²⁾, Emi Yamazaki¹⁾

Objective : We investigated the present conditions of the mouth care of inpatients needing assistance in Toyosaka Hospital to improve their oral hygiene.

Materials and methods : We performed the selective and description-type anonymous questionnaire survey to our 82 nurses, 37 years of average age and 12

years of average nursing experience, about oral conditions of our inpatients required nursing assistance.

Results : All nurses recognized the need of the mouth care, but 95% of nurses felt that the care was inadequate. About the mouth care tool, 82% of nurses used a toothbrush for the patients of the dentulous chin, and 94% of nurses used gauze and a sponge brush to the patients with edentulous jaw. A brush for mucosa was used in only 6%. Also, 69% of nurses felt troublesome and required a cooperation with dentistry in 59%.

Conclusions : Many nurses required the dentistry assistance to improve inpatient oral hygiene on the result of this questionnaire survey. Dentistry should cooperates with the ward nurses to establish the more favorable oral care.

Key words : questionnaire survey to nurses, mouth care of inpatients needing assistance, recognition of the current conditions in mouth care

表 1. アンケート用紙の質問事項

豊栄病院での介助が必要な入院患者の口腔ケアに関するアンケート	
勤務している病棟 () 病棟	
1 介助が必要な入院患者への口腔ケアは必要だと思いますか	・少し必要 ・必要 ・とても必要
2 口腔ケアが必要だと思う理想の回数は1日何回位だと思いますか	・0回・1回・2回 ・3回・4回以上
3 実際の1日の口腔ケアの実施状況を教えてください	・全くおこなっていない ・時々行っている ・ほぼ行っている
4 1日に行う口腔ケアの回数を教えてください	・0回・1回・2回 ・3回・4回以上
5 1回にかかる口腔ケアの時間は義歯の洗浄も含めてどの位ですか	・5分未満・5～10分 ・10分以上
6 口腔ケアが十分できていると思いますか	・できている・できていない
7 歯がある方の口腔ケアの方法を教えてください	・主にガーゼで清拭 ・主にスポンジで清拭 ・歯ブラシのみ ・歯ブラシ+清拭 ・歯ブラシ+その後 ()
8 歯がない方のお口のお手入れ方法を教えてください	・主にガーゼで清拭 ・主にスポンジで清拭 ・粘膜用ブラシ ・その他 ()
9 口腔ケア時に薬液や洗口剤は使用しますか	・全く使用していない ・時々使用する ・ほぼ必ず使用する
10 口腔ケアのどんな事に興味がありますか	・口腔ケア用具の選び方 ・口腔ケア介助の方法 ・その他 ()
11 口腔ケアについて困っている事がありますか 「ある」と答えた方は具体的な事がありましたら教えてください ()	・ある・ない
12 歯科に協力求めたいことはありますか 「ある」と答えた方は具体的な事がありましたら教えてください ()	・ある・ない

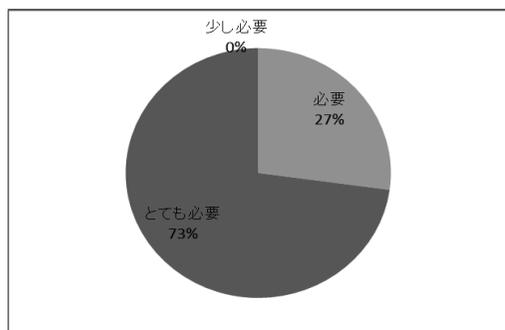


図1 介助が必要な入院患者への口腔ケアは必要だと思うか。

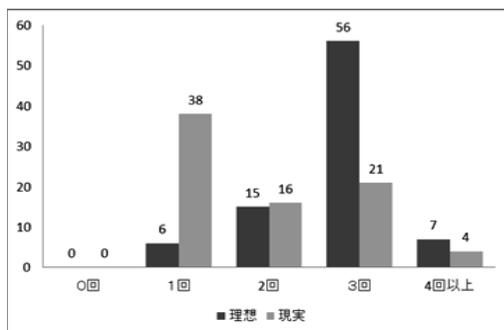


図2 理想の1日の口腔ケア回数
現実に行っている1日の口腔ケア回数

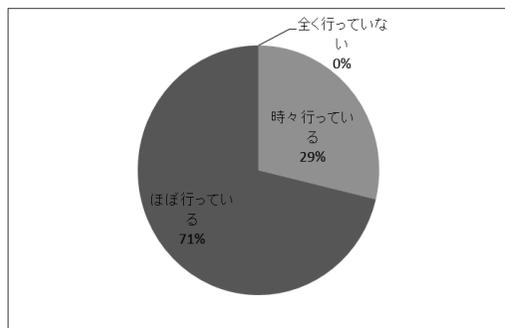


図3 1日の口腔ケア実施状況

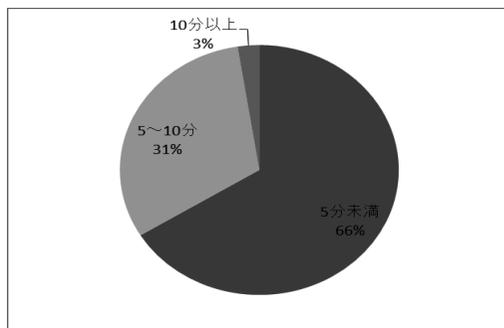


図4 1回あたりの口腔ケアの時間

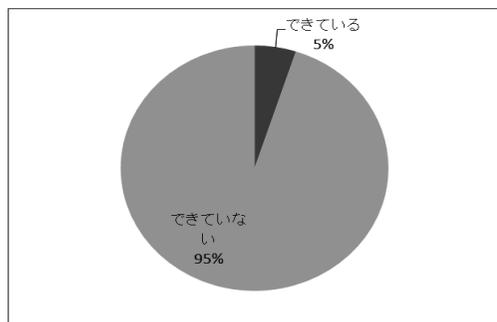


図5 口腔ケアは十分にできていると思うか。

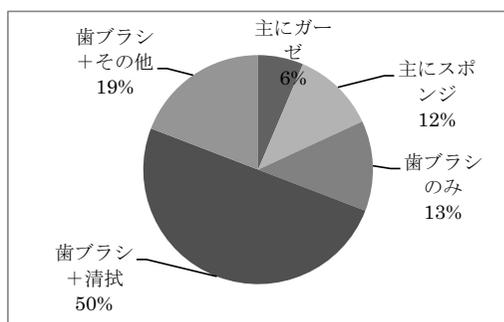


図6 歯がある患者の口腔ケアの方法

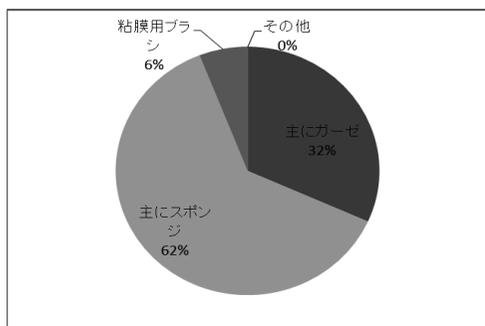


図7 歯がない患者の口腔のケア方法

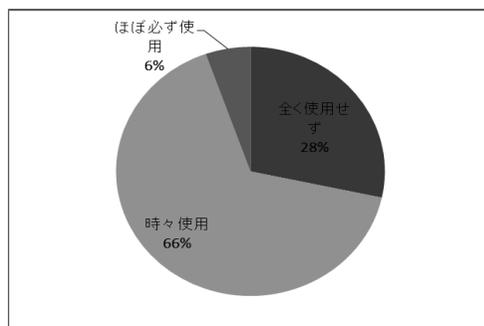


図8 口腔ケア時に薬液、洗口剤を使用するか。

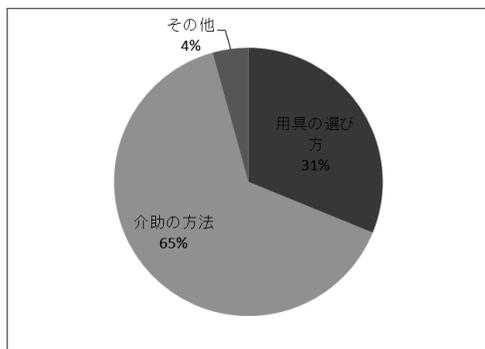


図9 口腔ケアのどんなことに関心があるか。

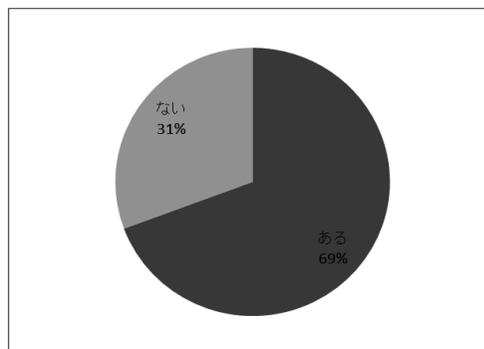


図10 口腔ケアで困っていることはあるか。

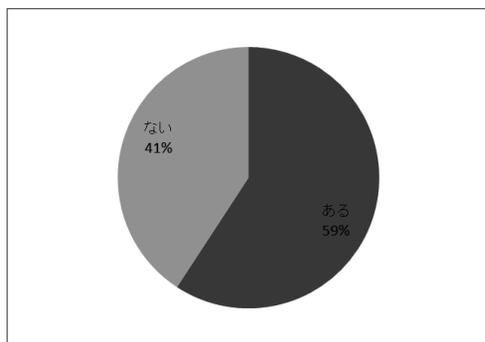


図11 歯科に協力を求めたいことがあるか。

(2017/11/29受付)